

GAP 認証取得を支援

- ▼発生年月日：2023/11/6、11/7
- ▼執筆者名：甲把 理恵
- ▼センター名：西讃農業改良普及センター
- ▼部門分類：総括
- ▼活動分類：食の安全安心
- ▼公開：公開
- ▼備考：
- ▼本文

1) 西讃農業改良普及センターでは、GAP の推進を目的としたプロジェクトチームを平成 30 年度に立ち上げ、国際水準 GAP の認証取得に意欲的な経営体を中心に広く普及・啓発活動を実施しています。現在、管内では 1 経営体が GLOBALG. A. P.、8 経営体と県立笠田高等学校が JGAP 個人認証、1 団体（7 経営体）が JGAP 団体認証を取得しています。

2) 本年度は、野菜作の 3 経営体と果樹作の 1 経営体が JGAP 個人認証の取得に向けて取り組んでおり、このうち 2 経営体の取組みを支援するため、11 月 6 日及び 7 日にコンサルティング指導（通称：おためしコンサル）を実施しました。

3) おためしコンサルには、安心農業株式会社代表取締役の藤井淳生氏を講師として招き、農薬庫や資材庫の整理状況、在庫管理、作業場や手洗い場などの改善点について、アドバイスを受けるとともに、これまでに実施してきた模擬審査での疑問点など、GAP 認証にすべき項目を指導していただきました。

4) おためしコンサルを受けた経営体からは、「認証を取るために新たなマニュアルを作成するのではなく、これまでやってきたことを他者へ説明できるようにするだけなら、自分でできるかもしれない。」「改善のやり方のヒントが得られて良かった。」など、意欲的な感想を聞くことができました。

5) 今後も、プロジェクトチームを中心に、認証取得を目指す経営体に対して情報提供やコンサル指導を継続するとともに、研修会や現地指導などを通じて GAP の啓発を図ります。



コンサルティングの様子（書類の作り方）



コンサルティングの様子（資材庫などの確認）